

(様式第7号)

地域の課題解決のための活動報告

記入日：令和2年 6月 24日

作成者： 片岡 隆

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

団体名	
芦屋「九条の会」	
事業名	日時(期間), 場所
14周年記念のつどい	令和元年6月22日14時から16時 上宮川文化センター(芦屋市)
内容(実績) *実施したことを具体的に	受益者数
『平和の光と戦争の陰～わが街の秘められた戦後史から考える～』と題して、坪井兵輔さん(阪南大学准教授、元毎日放送TVディレクター)による講演。 かつて制作されたドキュメンタリー番組の映像を交えながら、芦屋をはじめ西宮や神戸の戦前から戦中・戦後の歴史をお話しいただいき、戦争の悲惨さからあらためて平和の尊さについて考えるきっかけとなった。	(150)人
	参加者数
	(150)人 この内、関西学院高等部の生徒20名も参加
成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に	
参加者の内、今まで当会の催しに参加したことがない方が半数以上あり、幅広い市民の方々の参加がありました。特に20名の関学の生徒(先生の紹介が大きかったです)や、20代～40代の参加者も多く、普段若い方の参加が少ない当会にとっては大きな喜び。 60名の方からアンケートがあり、「私たちの街にこんなに知られていない戦争の陰があることを知り勉強になりました。平和についてもう一度考えてみたい」をはじめ多くの方の賛同を得ました。	
今後の展望(どのように継続, 発展するか)	
引き続き地道な活動を通じて、平和や憲法の大切さを多くの市民に訴えるとともに、若い方々にも多数参加してもらえるよう、企画・情宣活動に努めていきたい。	